

灘黒岩水仙郷 12月27日開園

約7ヘクタールの急斜面の一带に500万本もの水仙が咲き誇る「灘黒岩水仙郷」。日本水仙三大自生地として知られ、毎年、島内外からたくさんの観光客が訪れます。

今年は12月27日に開園。水仙の開花状況は市公式ホームページに掲載するほか、電話でもお知らせしていますので、事前にご確認ください。また、園内は階段が多いため、歩きやすい靴でお越しください。

▽開園時間 午前9時～午後5時(最終入園午後4時30分)

▽入場料 大人500円、小人300円

📍灘黒岩水仙郷 ☎ 56-0720



灘のมาสコットキャラクター「おちよがんさん」で灘をPR

灘地区地域づくり協議会では地元をPRするมาสコットキャラクター「おちよがんさん」を作成しました。

おちよがんさんとは、灘の古い言葉で「みんなから愛される美人の娘さん」を意味します。^{おちよ}の着物を着たおちよがんさんが頭に水仙の花を乗せたデザインで、かつて灘地区の女性が頭に荷物を乗せて運ぶ習慣があったことに由来します。

完成した同キャラクターを市長に報告するため11月13日、同地区の林幹昭地域づくり協議会長と西田光市民交流センター長が市役所を訪問。市長は「地域の魅力・歴史は地域の宝です。おちよがんさんは、灘地区のPRキャラクターとして最適。大いに活用して欲しい」と話しました。



上：おちよがんさんの完成を守本市長(左)に報告する林会長(中央)と西田センター長。右：おちよがんさんが描かれた瓦の置物。



国内外に向けて南あわじ市の魅力をPR



地域おこし協力隊 ^{ひょう} 馮

私は南あわじ市地域おこし協力隊に入って早くも2年目の後半になりました。昨年度から東京、大阪、福岡、上海、蘇州など日本国内と海外の展示会とイベントへの出展を協力し、南あわじ市の観光と物産などをPRしてきました。



これからは台湾、香港などのイベントにも参加する予定で、南あわじ市の魅力をもっと多く海外の皆さまに伝えるように頑張

張っていきます。

また、淡路島のグルメ、観光、物産、文化などの情報を多言語でSNS、オンライン旅行サイトに投稿しています。詳しくはスマホで二次元コードを読み取ってください。



左：中国最大級の旅行クチコミサイト「蚂蚁窝」
右：中国最大のSNS「微博」